【講習会】

Q1. 講習会の申請書類はどこで入手することができますか？
A1. 事務局の HP（http://touseki.jaame.or.jp/）より、ダウンロードのみとなっております。個別にご郵送は行ってはおりませんので、予めご了承下さい。

Q2. 講習会の申し込み必要な条件は何ですか？
A2. 受講資格といたしまして、
・臨床工学技士：経験 2 年以上
・看護師：経験 2 年以上
・准看護師：（高卒）経験 3 年以上、（中卒）経験 4 年以上

これらの透析業務経験年数が、申請書をお出しいただくまでに必要となります。講習会開催までではありませんので、ご注意下さい。
また、顔写真付き身分証明書（運転免許証等）のご提出とアドレス（携帯・PC どちらでも構いません）のご登録は必須となります。

Q3. 自宅に PC がありません。勤務先の PC でも e-ラーニングは視聴できますか？
A3. はい。PC があればどこでも視聴は可能です。

Q4. e-ラーニングはタブレットでも視聴ができますか？
A4. 視聴は可能ですが、動画がスムーズに動かない場合もございます。PC がご利用できる環境にありましたら、そちらをご推奨します。

Q5. アドレスを持っていません。受講できますか？
A5. 全ての受講希望者並びに受講免除希望者の方にアドレスのご登録が必須となります。（PC・携帯どちらのアドレスでも構いません）。
受信制限（ブロック等）をされている方は、必ず解除をされるようお願いいたします。

Q6. 申請書は普通郵便で郵送しては、ダメですか？
A6. 必ず特定記録でお出し下さい。特定記録の受付は郵便局の窓口で行っております。ポスト投函はできません。
なお普通郵便でお出しいただいた場合は、ご返却させていただきますので予めご了承下さい。

Q7. 結果は、いつ頃わかりますか？
A7. 審査結果通知書という書類を 12 月上旬頃、発送予定です。

Q8. 過去に受講しましたが、過去の書類を紛失しました。
どうすれば良いですか？
A8. 過去の書類（審査結果通知書、受講票等）を紛失した場合は、事務局までご連絡下さい。こちらで確認致します。

Q9. 免許証の氏名（または本籍地）と現在の氏名が違います。
何か必要ですか？
A9. 戸籍抄本の原本が必要となります。

Q10.本人確認書類は提出がない場合はどうすればいいですか？
A10.当講習会のお申し込みには、本人確認の書類のコピーの提出が必須になります。運転免許証・パスポート・社員証・学生証・写真付き住民基本台帳カード・個人番号カード、５点のうちいずれかの提出ができない方は受け付けできませんので、ご了承ください。

Q11.透析業務経験年数証明書は、以前勤めていた勤務先と合算することはできますか？
A11.可能です。但し証明書 1 枚につき 1 施設なので、施設分の証明書が必要となります。

Q12. パートですが、受講資格はありますか？
A12. フルタイムであれば受講資格が得られます。

Q13. 現在、透析施設で働いていませんが、受講資格はありますか？
A13. 過去に働いていた医療機関で証明していただけるのであれば、可能です。

【受講免除】
Q1. 免除とは何ですか？
A1. 第 38 回(平成 29 年)・第 37 回(平成 28 年)・第 36 回(平成 27 年)の認定講習会（e―ラーニングも含む）を受講済みの方が対象です。

Q2. 免除に必要な書類は何ですか？
A2. 受講免除者として申請する場合は、受講免除対象者であることを証明する書類として、審査結果通知書、受講票、受験票、試験結果通知書のいずれか(コピー可)を提出していただきます。但し実務経験を証明する「透析業務経験年数証明書」の提出は不要となります。

Q3. 過去の書類を紛失しました。どうすればいいですか？
A3. 事務局までお問い合わせ下さい。お調べいたします。.

Q4. 過去に受講・受験した時と氏名（または本籍地）が違います。
何か必要ですか？
A4. 戸籍抄本の原本が必要となります。

【その他】
Q1. テキストが欲しいのですが・・・・・。
A1. テキストは協同医書出版より、一般販売をしておりますが、
講習会希望者の方は受講料にテキスト代が含まれております。
先に購入された場合、代金を差し引くことはできませんので
予めご了承下さい。
免除の方は上記出版社の HP（http://www.kyodo-isho.co.jp/）をご覧下さい。
Q2. 過去問題集は販売していますか？
A2. 非公表です。過去問題集はありません。

Q3. 試験結果はいつ頃分かりますか？
A3. 合否通知は 7 月末頃、ご郵送させていただきます。また 8 月上旬には
事務局の HP で受験番号のみ掲載いたします。